

# Cente Technical Information

発行番号	108-0010	Rev	第1版	発行日	2016/04/05
題名	ECCコードに0x00が含まれていた場合に訂正、検出が正しく行えない不具合について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente NAND Flash Driver Ver1.30 ~ Ver1.40				
影響関数	read_sector, write_sector				
関連資料	なし				
<p><b>【現象】</b> 生成されたECCコード3バイトに0x00が含まれていた場合、ECC処理が正しく行えず、以下の問題が発生します。 ・ビット化けが発生した際、ページデータを訂正、エラー検出せずに戻ってしまう可能性がある。 ・ビット化けが発生した際、誤った位置を訂正してしまう可能性がある。 ・1ビット化けが発生した際、訂正できずに2ビット化けのエラーとして検出してしまう可能性がある。</p> <p><b>《発生条件》</b> ・ビット化けが発生した際に問題になります。 ・ECCコードの1バイト目、2バイト目に0x00が含まれる場合に問題になります。 (3バイト目が0x00の場合は問題になりません)</p> <p><b>【原因】</b> ECCコードの比較および冗長領域への書き込み時にstrncpy, strncmp関数を使用していたため、 ECCコードを数値ではなく文字列として操作していました。 文字列として扱われるため、ECCコードに0x00の値が含まれると終端のNULLとして処理されてしまい、正常な比較、書き込みが行なえません。</p> <p><b>【回避方法】</b> ■プログラム修正による回避方法 修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。</p> <p>以上</p>					